

地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金(地方創生先行型)に係る事業実施結果報告
 (各交付対象事業の重要業績評価指標(KPI)の実績値等)

No	① 交付対象事業の名称	② 交付金の種類	③ 実績額 単位:円	④ 本事業における重要業績評価指標(KPI)				⑤ 本事業終了後における実績値		⑥ 外部有識者からの評価		⑦ 実績値を踏まえた事業の今後について		
				指標	指標値	単位	目標年月	実績値	事業効果	事業の評価	外部有識者からの意見	今後の方針	今後の方針の理由	
1	地方版総合戦略及び地方人口ビジョン策定事業	基礎交付	4,607,064	指標①										
				指標②										
				指標③										
				指標④										
				指標⑤										
2	起業おうえん事業	基礎交付	2,373,670	指標①	制度を利用して起業した企業数	5	件	平成28年3月	11	地方創生に相当程度効果があった	総合戦略のKPI達成に有効であった	起業家、創業者の発掘とサポート、広く利用者に周知させる場面の提供を考えていきたい。起業する事で市が活性化する。	追加等更に発展させる	創業希望者へ周知広報を更に徹底するとともに、既存事業の起業セミナーに加え、参加者の創業に関するノウハウ向上を目的とした長期的な事業「創業スクール」の実施についても検討する。
			指標②	起業セミナー受講者数	25	人	平成28年3月	32						
			指標③											
			指標④											
			指標⑤											
3	販路開拓支援事業	基礎交付	818,000	指標①	制度を利用して展示会に参加した企業数	20	件	平成28年3月	12	地方創生に効果があった	総合戦略のKPI達成に有効であった	商談会と展示会の一元化が良いと思う。商談会参加への周知とアプローチの方法、助成金の見直しが必要である。利用しやすい環境整備が必要である。金融も巻き込んでの継続が必要である。	事業内容の見直し(改善)	対家事業として展示会と商談会を分けていたが、一元化し、利用しやすくする。また、ビジネス機会の多い東京や海外への出展も促すべく出展場所により上限の引き上げを実施する。
			指標②	制度を利用して商談会に参加した企業数	12	件	平成28年3月	0						
			指標③											
			指標④											
			指標⑤											
4	6次産業推進事業	基礎交付	1,660,089	指標①	アンテナショップでの売上年間〇以上	1,089	千円	平成28年3月	2,239	地方創生に効果があった	総合戦略のKPI達成に有効であった	アンテナショップの効果は大きいと思う。広報との連携が必要である。市場がどうなっているのか、福知山を飛び出して学びに行くこと、交流して話を考えること必要だと思う。売れるしくみづくりの再構築・再考。道の駅の早期実現、場所の確保や地元でのアピールが必要である。特殊な農畜産物の掘り起しが有効である。	事業内容の見直し(改善)	安定供給できる物量と場所の確保等、継続に向けた課題改善及び、市関係部署との連携に取り組む予定。農業者にメリットのある農畜産物の、加工品の販売拡大を目指す。
			指標②	農産物加工施設支援利用件数	4	件	平成28年3月	0						
			指標③	販売促進支援利用件数	4	件	平成28年3月	1						
			指標④											
			指標⑤											

5	タウン情報掲載事業	基礎交付	1,922,400	指標①	観光入込客数増	10,000	人	平成28年3月	128,050	地方創生に非常に効果的であった	総合戦略のKPI達成に有効であった	スイーツに限定しない福知山観光を展開する。資源とブランドの確立が必要である。アビールの方法を検討する。<情報誌の活用>体験型観光客を検討する。	予定通り事業終了	事業効果を見極めたうえで、今後の展開を検討。
				指標②										
				指標③										
				指標④										
				指標⑤										
6	海の京都博(仮称)開催事業	基礎交付	3,000,000	指標①	観光入込客数増	10,000	人	平成28年3月	128,050	地方創生に非常に効果的であった	総合戦略のKPI達成に有効であった	魅力あるイベント誘客作戦を展開する。広がりがある計画とコンセプト周辺ツアーの見直しを図る。*体験型観光客を検討	事業の継続	「海の京都」エリアを国内有数の観光地域とするため、関係市町で連携して取り組む必要がある。
				指標②										
				指標③										
				指標④										
				指標⑤										
7	海の京都推進事業	基礎交付	4,214,000	指標①	観光入込客数増	10,000	人	平成28年3月	128,050	地方創生に非常に効果的であった	総合戦略のKPI達成に有効であった	「海の京都DMO」への参画を進める。積極的な展開と関わり方を構築し、委員の選定も重要である。体験型観光客を検討する。	事業の継続	「海の京都」エリアを国内有数の観光地域とするため、関係市町で連携して取り組む必要がある。
				指標②										
				指標③										
				指標④										
				指標⑤										
8	商店街等振興事業	基礎交付	1,028,000	指標①	制度を利用しイベント実施した場合の集客数	8,000	人	平成28年3月	9,900	地方創生に効果があった	総合戦略のKPI達成に有効であった	イベントのPRIは効果的であったか検証が必要である。「おもてなしレディーズ」委員会発足やアクションプラン策定を行う。	事業の継続	創意工夫を凝らした商店街のイベントに対して支援することにより、引き続き商店街及びまちなかへの集客を図る。
				指標②										
				指標③										
				指標④										
				指標⑤										
9	介護職員初任者研修受講支援事業	基礎交付	270,000	指標①	制度利用人数(受講料1/2助成)	20	人	平成28年3月	9	地方創生に効果があった	総合戦略のKPI達成に有効であった	介護人材確保対策事業への移行に賛成である。事業補助金制度の見直しが必要である。給与体系の大幅な改革と補助体制づくりを検討する。各介護事業所で何人の雇用需要があるのか知りたい。外国人雇用はどうか？	事業の継続	介護人材不足に対応するため
				指標②	制度利用人数(受講料満額助成)	10	人	平成28年3月	0					
				指標③										
				指標④										
				指標⑤										
10	北京都ジョブパーク事業	基礎交付	393,660	指標①	講座受講者延べ人数	90	人	平成28年3月	20	地方創生に効果があった	総合戦略のKPI達成に有効であった	福知山公立大学の公開講座(市民参加型)の開校と積極支援の展開を図る。	事業の継続	講座開催については周知広報の徹底を図り、より就業に直結する支援内容での事業を実施する。
				指標②	制度を利用して就職した人数	3	人	平成28年3月	1					
				指標③										
				指標④										
				指標⑤										
11	ふるさと就職おうえん事業	基礎交付	2,190,000	指標①	ワークショップに参加した高校生の人数	30	人	平成28年3月	49	地方創生に相当程度効果があった	総合戦略のKPI達成に有効であった	ワークショップへの参加を促進する。企業側の受入態勢の再考を図る。促進助成体制の見直しを検討することが必要である。学生を待つのではなくこちらから学校にはたらきかける。	事業の継続	学校との連携をさらに強化し、可能な限り学生の希望に沿った形で企業見学等を実施し、地元企業の魅力を発信して若年者の地元就職希望者の増大を図る。
				指標②										
				指標③										
				指標④										
				指標⑤										

12	「いなか暮らし大作戦」福知山1ターン事業	基礎交付	1,539,346	指標① 指標② 指標③ 指標④ 指標⑤	制度を利用して定住した人数	10	人	平成28年3月	3	地方創生に効果があった	総合戦略のKPI達成に有効であった	モデル地域を構築し、見学会を開催する。 参画自治会を増やす。 定住者の住民税期間限定免除(3年程度)を検討する。	事業の継続	事業実施期間は短い が、「住宅支援金」制度等の利用者は増加しており、移住希望者のニーズを一定満たしていると考えられるため。
13	夜久野高原工芸村整備事業	基礎交付	0	指標① 指標② 指標③ 指標④ 指標⑤	制度を利用して定住した人数	1	人	平成28年3月	0		総合戦略のKPI達成に有効とは言えない	地域資源、文化伝承を最優先に積極支援と市民へのアピール・対外への観光プランを提示する。	予定通り事業終了	平成27年度限りの事業として実施した。今後においては、丹波漆の再生、地域産業化を促進するため、地域内外へのPRとNPO法人丹波漆と連携した体験などの観光プランを充実・強化させていく。
14	スイーツフェスティバル事業	基礎交付	1,200,000	指標① 指標② 指標③ 指標④ 指標⑤	イベント集客数	4,000	人	平成28年3月	4,955	地方創生に非常に効果的であった	総合戦略のKPI達成に有効であった	スイーツ限定でなく「お国自慢うまい物市」の開催を検討する。	事業の継続	福知山への誘客を図る有力なコンテンツであり、今後も内容を工夫しつつ実施する。
15	佐藤太清記念美術館特別展事業	基礎交付	2,850,631	指標① 指標② 指標③ 指標④ 指標⑤	年間来館者増	2,000	人	平成28年3月	1,500	地方創生に効果があった	総合戦略のKPI達成に有効であった	TVやラジオでの広報も検討してはどうか。 お城拝観と美術館来館をコラボし、ゆらのガーデン祭りを開催してはどうか。	事業の継続	有名な作品や親しみやすい作品を展示することで、市民が利用しやすい美術館を目指す。
16	城下町福知山・まち歩き観光促進モデル事業	基礎交付	5,926,500	指標① 指標② 指標③ 指標④ 指標⑤	制度を利用した駐車場台数増	6,232	台	平成28年3月	8,460	地方創生に相当程度効果があった	総合戦略のKPI達成に有効であった	一般の人を招くために駐車場の確保(近隣住民への協力)が大事だと思う。 まちなかウォーキング、サイクリング観光事業への予算化を図る。モデル事業の企画立案をする。	事業の継続	事業実施に伴い、まちなかの回遊性が高まり、来訪者も増えている。引き続き、まちなか観光の促進を図る。
17	スポーツ合宿補助事業	基礎交付	1,552,000	指標① 指標② 指標③ 指標④ 指標⑤	7・8月以外の平日宿泊人数	950	人	平成28年3月	989	地方創生に非常に効果的であった	総合戦略のKPI達成に有効であった	高校・大学へのPR活動を更に進める。	事業内容の見直し(改善)	宿泊者が市内観光などにより市の活性化に寄与する方向へ誘導を図る
18	大江山ウォーク推進事業	基礎交付	64,000	指標① 指標② 指標③ 指標④ 指標⑤	参加者数	100	人	平成28年3月	190	地方創生に相当程度効果があった	総合戦略のKPI達成に有効であった	小・中学校体験学習の視点を加える。日帰りツアー(夜久野の宝山ウォークも推進)も検討する。	事業内容の見直し(改善)	市民が取り組み易く、健康にも一定効果を見込めるノルディック・ウォークの普及体験事業とする。

19	SEA TO SUMMIT事業	基礎交付	740,000	指標①	大会参加者数	100	人	平成28年3月	107	地方創生に効果があった	総合戦略のKPI達成に有効であった	他所がしているからするのではなくニーズがあるかどうか、開催する重要なポイントと考える。	事業の継続	参加者も目標を超えており、3市及び府中丹振興局と連携して実施を継続する。	
				指標②											
				指標③											
				指標④											
				指標⑤											
20	中丹式インターンシップ事業	基礎交付	255,200	指標①	制度の利用者数	5	人	平成28年3月	18	地方創生に相当程度効果があった	総合戦略のKPI達成に有効であった	体験の場で発言できたり、「考えさせる」時間をしっかりとって、実のあるものにしてほしい。制度利用の割に就職に結びついた人数は1人と少ない。雇用に重点を置く必要があると思う。	事業内容の見直し(改善)	京都府及び中丹地域の自治体と協議の上、改善を図る予定	
				指標②	制度を利用して就職した人数	2	人	平成28年3月	1						
				指標③											
				指標④											
				指標⑤											
21	介護人材確保対策事業	基礎交付	1,095,000	指標①	制度利用者数(キャリアアップ助成)	10	人	平成28年3月	6	地方創生に効果があった	総合戦略のKPI達成に有効であった	介護福祉の最先端の学習機会があると、介護や福祉そのものへの見方が変わるので研修の内容を考えてほしい。実務研修受講者の受講料助成も必要と考えるが人材確保の目的と必要性を重視し、給与水準を上げるべきである。	事業内容の見直し(改善)	京都府及び北部地域の自治体等と連携しながら改善を図る予定	
				指標②	制度利用者数(実務者助成)	30	人	平成28年3月	14						
				指標③											
				指標④											
				指標⑤											
22	ひとり親世帯保護者支援事業	基礎交付	0	指標①	本制度の利用者数	768	件	平成28年3月	0		総合戦略のKPI達成に有効とは言えない	ニーズの把握をしっかりとすべきである。制度内容の見直しが必要である。0件では必要性を考える。	事業内容の見直し(改善)	利用者のニーズを把握し、事業内容の見直しを検討する予定	
				指標②											
				指標③											
				指標④											
				指標⑤											
23	楽しい子育て！数珠つなぎ一万人インタビュー	基礎交付	2,521,773	指標①	Webサイト閲覧数増	800	件	平成28年3月	810	地方創生に相当程度効果があった	総合戦略のKPI達成に有効であった	地域情報誌の購読者が多く、大変効果的で子育て環境の充実感を味わうことができていると思う。	予定通り事業終了	H27年度限りの事業子育て世代のニーズの把握について別事業で検討する予定	
				指標②											
				指標③											
				指標④											
				指標⑤											
24	三和地域協議会支援事業	基礎交付	5,842,000	指標①	地域活性イベント集客数	1,000	人	平成28年3月	4,230	地方創生に相当程度効果があった	総合戦略のKPI達成に有効であった	中学校単位のモデル事業として市民協働、公共交通ネットワークが重要と考える。	事業の継続	定住促進支援の検討や生活交通ネットワークのあり方と共に新たな拠点整備を検討中	
				指標②	Iターン移住者	1	人	平成28年3月	2						
				指標③	各種団体活動支援数	5	団体	平成28年3月	6						
				指標④	市への提言	1	件	平成28年3月	1						
				指標⑤											
25	元気出す地域活力支援事業	基礎交付	2,956,830	指標①	婚活イベント参加者数	40	人	平成28年3月	90	地方創生に効果があった	総合戦略のKPI達成に有効であった	一般市民が何かしたい、と思ったときこの事業をきっかけに市役所の方と話ができたとおっしゃっていた。ファーストコンタクトの場としても有効かと思う。	事業の継続	まちづくり団体等への呼びかけを充実させ、交流の情報交換及び機会の場の設定を検討する。	
				指標②	自主運行バス	1	便	平成28年3月	0						
				指標③	農業イベント参加者数	30	人	平成28年3月	0						
				指標④	開発特産品	3	品目	平成28年3月	1						
				指標⑤											

26	自主防災組織育成補助事業	基礎交付	1,077,000	指標① 指標② 指標③ 指標④ 指標⑤	制度利用団体数(設置補助数) 制度利用団体数(運営補助数)	40 60	団体 団体	平成28年3月 平成28年3月	6 61	地方創生に効果があった	総合戦略のKPI達成に有効であった	防火協会との連携が必要である。広報の充実、広報ふくちやまシリーズ集の作成を検討する。	追加等更に発展させる	自主防災組織にとって、真に活動強化につながる事業とするため、組織へのヒアリングなどを通じ、事業の見直しを図っていく。
27	自主防災組織地域防災マップ作成事業及び救急の絆事業	基礎交付	4,000,623	指標① 指標② 指標③ 指標④ 指標⑤	マイマップ作成件数 マップ配布数 市民救命士育成件数	20 3,000 3,000	件 戸 人	平成28年3月 平成28年3月 平成28年3月	20 3,038 2,825	地方創生に非常に効果的であった	総合戦略のKPI達成に有効であった	防災の前にごこの場所があふないのか、見て分かったのはよかった。もってデザインを精緻にしてほしい。事業所にも配布してほしい。AED設置所の明示をするべきである。考案は特に必要となる。夜久野地域は地区別に検討する。今後でも考えられる「教え方」があると普及しやすくなると思う。AED設置所の増設を図り、事業所の養成講座や普及講習の実施を行う。	事業の継続	平成28年度以降は30組織に拡大して取り組む。平成32年度までの継続事業である。市民協働で実施。市民救命士の育成に関しては、その多くが事業所での実施であり、自治会単位での受講を推進する。AED設置事業所に、安心ステーションへの登録を促す。特に周辺地区への登録を促進する。
28	シティブロモーション事業	基礎交付	60,000	指標① 指標② 指標③ 指標④ 指標⑤	応募作品数 YouThbe動画再生回数	20 300	件 件	平成28年3月 平成28年3月	4 456	地方創生に効果があった	総合戦略のKPI達成に有効であった	映像・内容の質の向上が必要と思う。広報でアピールする必要がある。これは市民公募ではなく、予算をつけてプロに発注するほうが良いと思う。	予定通り事業終了	新たなシティブロモーション事業を検討する予定
29	KTR経営支援事業	基礎交付	15,539,214	指標① 指標② 指標③ 指標④ 指標⑤	年間輸送人員増 デザイン列車の利用者数	27,600 5,880	人 人	平成28年3月 平成28年3月	30,339 9,247	地方創生に効果があった	総合戦略のKPI達成に有効であった	相当程度効果があったと思う。地域の活性化・交流の拡大が見込める。利用しやすいダイヤの見直しが必要である。	事業の継続	今回5編成10両のうち2編成4両をデザイン車両に改修できた。残りの車両についても継続して改修を行う。
30	地域資源の活用と創業支援による交流人口倍増戦略	タイプ I	6,000,000	指標① 指標② 指標③ 指標④ 指標⑤	外国人観光客宿泊延べ人数増 テナントミックス事業の店舗増数	200 2	人 店舗	平成28年3月 平成28年3月	44 0	地方創生に効果があった	総合戦略のKPI達成に有効であった	外国人観光客に特化した観光スポットの開拓を試みる。中心市街地活性化進捗状況のアナウンス情報発信する。	事業の継続	商店街の若手経営者を中心に設立されたまちづくり会社によって、独自性のあるインバウンド観光戦略及びテナントミックス事業等が図られており、引き続き支援していく。
31	(仮称)福知山公立大学設置事業	タイプ II	10,000,000	指標① 指標② 指標③ 指標④ 指標⑤	入学志願者数 入学人数	400 50	人 人	平成28年3月 平成28年3月	1,669 59	地方創生に非常に効果的であった	総合戦略のKPI達成に有効であった	面白い先生、実践の第一人者と出会う機会を作ってほしい。社会人学生の学びの場としても機能する可能性あり。成功して良かった。今後の展開が重要である。学びの拠点、社会人生涯学習の場として利用したい。	予定通り事業終了	北近畿地域の地域創生に寄与する魅力ある公立大学づくりに取り組む、地域の将来を担う人材育成、雇用創出、地域産業振興に向けた事業を展開する。